

7/21  
行ってきました!

## あきる野市 特別支援教育検討委員会

基本理念は「すべての子どもたちを大切にする特別支援教育の推進」

### どんな会議?

あきる野市内の特別支援教育の方向性や具体的な内容を関係者が集まって話し合う大切な会議です。

あきる野市内の小学校の校長・保護者、幼稚園・保育園の園長、有識者として医師、大学教授、

あきる野市役所の関係部署、教育委員会など、総勢18名で意見交換が行われました。

あきる野学園の代表として、伴校長、落合副校長、PTA役員・北村の3名で参加しました。

### 保護者の目線で伝えてきました!

あきる野市の住民として、教育環境について感じている現状の課題を伝えてきました。

1.副籍交流先の学校がバリアフリーではないため教室に行けない、ハード面の課題も取り組んでいただきたい。

→老朽化に伴う建て直しの際は、バリアフリーに配慮した計画を考えて下さるそうです。

2.医療的ケア児の受け入れについては、看護師不足が課題になるので地域医療と連携するなど包括的な支援を  
考えてほしい。伴校長からも児童だけでなく、家族支援も重要になると補足していただきました。

3.摂食障害、嚥下障害が課題になる子どももいるので、給食に対しても特別な配慮を検討してほしい。

以上、3点を伝えてきました。

### あきる野市以外にも関係がある?

あきる野市の特別支援教育は、皆さんが住んでいる自治体の“モデル”となっています。

ここで決定された内容は、皆さんの自治体へも波及し、次世代の子どもたちの教育環境に関わっていきます。

### PTAだから出来ること!

今回の会議のように、自治体などの公の機関に対して、皆さんの意見を正式な立場で伝えることができます。

PTA会員である皆さんお一人お一人の声が、子どもたちの未来を変えるキッカケとなっています。

こういった活動が、卒業後の住みやすい環境作りへも繋がっているかもしれません。

次回は、11/9(木)の会議  
に参加予定です。

## 子どもたちのために やれることはまだまだあるはず

- 役員に興味がある方
- 一度話を聞いてみたい方
- 学校行事やイベントのお手伝いをして下さる方
- ご自身やお子さんが感じていることを教えて下さる方

随時募集しておりますので、お気軽にPTAへ連絡ください。

A部門のPTA役員が、  
来年度から1名になってしまいます・・・。

簡単なお手伝いだけでも構いませんので  
ご協力いただける方を募集しています。